

# 在日コリアンの 過去・現在・未来

講演要旨

朴 一 先生

(大阪公立大学名誉教授)

2022年11月6日 大阪 此花会館

## はじめに

学術講演会ということですが、そんな難しい話をするつもりはありません。ご紹介のように、今年3月まで大阪市立大学（現大阪公立大学）で教鞭を取っておりました。この3月に定年を迎えまして、現在はプロダクションに所属し、テレビ、ラジオ、講演の仕事を中心にしております。

「在日コリアンの過去・現在・未来」と書いてありますが、皆さんはどういうふうにして今、存在しているかを考えたことはあるでしょうか。例えば、皆さん方の中で、おじいちゃん、おばあちゃんがいる人は手を挙げてください。結構いらつしやいますね。ハラボジ、ハルモニと、ちゃんと話したことある人はいらつしやいますか。

私は、よく授業の中でライフヒストリーというアプローチを取って、在日コリアンの生きてきた人生について、どういう経緯で日本に来たのか、そしてどんな人生を送ってきたのか、聞き取り調査をしています。多くの在日が日本に渡ってきた理

由としては、これは当然プッシュとプルの両方がある、日本市場が朝鮮労働者を受け入れた理由と、朝鮮半島から朝鮮人が押し出されていった二つの理由が存在するわけです。

私の家族のことを少し話しますと、私の父親は1925年に祖父と一緒に朝鮮半島から日本に渡ってきました。私の家族は日本に渡ってきてざっと百年になります。そういう意味では私の地元やってきた日本人よりも、先住民なのです。ところが、ずっと家族が日本の国籍を取らなかったことで、生活面で色々な制約を受けることになってしまったわけです。こうした制約を皆さんも感じているところがあるかもしれません。

## 在日コリアンの来歴

資料に在日コリアンの形成過程の三段階と書いてあります。

まず、日本が朝鮮半島を植民地にした1910年に、朝鮮半島の土地が日本人によって取り上げられてしまったことが渡日の原因になりました（土地調査事業）。土地を

失って生活できなくなり、日本に渡ってきた人たちが第一段階の移民です。その後1918年に、日本で米騒動が起きました。そこで日本の植民地である朝鮮半島で1920年代から産米増殖計画が始まったわけです。米をどんどん朝鮮半島から日本に送っていったために、食べられなくなった朝鮮人が日本に渡ってくるようになったのが、第二段階の移民となります。

在日コリアンの多くは、この二の段階に来ている人たちです。三の段階がよく言われる強制連行というものです。強制連行というのも朴慶植さんという学者が戦後つくった学術用語ですが、簡単にいえば、強制的に実施された労働動員ということになりますね。日本が若い人たちをたくさん戦争に動員しましたが、それで不足した労働力を朝鮮半島から調達し、九州や北海道の炭鉱、長崎や広島島の軍需工場へ送りこんだわけです。こういう人たちは、戦後日本の帰還政策でたくさんの方が帰国したので、本来的には強制連行の被害者として日本に残った在日コリアンは、全体

では10%ぐらいはくれませぬ。いづれにしても、日本の植民地政策の結果、日本に生きるを得なくなつた人たちという意味で考えれば、我々在日は日本の植民地政策の副産物と考えることができます。

最近、よく私が考えるのは、やはり私たちは旧植民地出身民族の末裔であるということです。そのことによつて、どういう権利が必要であるべきかを、頭に入れる必要があるのではないかと思つています。

当然、戦前期において在日コリアンの職業は限られておりました。土木作業などの肉体労働をしてきた人が多かったのです。韓国の済州島に調査に行つたら、今でも「ノカタ」と言います。日本の「土方」という言葉がそのまま定着している。そういう、いわゆる一番きつい、汚い、危険な仕事を、在日の先人たちはやってきたわけです。

そして、子どもが生まれ、戦後日本に定住化して、やがて皆さんの世代になったと思えますが、親の世代がちゃんと勉強できなかったの、子どもには高い学歴を付けようとして一生懸命働いて、子どもが大学

に行けるようになったと思つています。だから、皆さんのおじいさんの世代は、多分高校や大学に行つてない人が多かったのではないでしょう。か。ぜひお願いしたいのは、皆さんのおじいさん、おばあさんが生きてるうちに、何で日本に来るようになったのかという話を一度ちゃんと聞いてほしいと思つています。

### 回「新井」で生きた少年時代

皆さんがどの年齢の時、当然私にもありました。今、ようやく年金がもらえる年になりましたけれども、若い時に、皆さん方のように誇りを持って韓国人、朝鮮人として生きてきたかという、後ろめたい部分があります。私は、高校生まで「新井」という日本名で生活してました。今年広島カープの監督に就任した新井貴浩選手は、私の遠い親戚にあたります。「新井」に「二」と書いて、「新井二」というのが私の小学校、中学校、高校で使っていた名前です。よく友達からは、「洗濯洗ひ始め」(セントアクアライハジメ)とからかわれたことも、今では楽しい思い出として残っています。

れども、「新井二」と名乗りながら、在日韓国人という出自を隠して生きるというのはつらいことでした。

皆さんはどうでしょうか。ずっと本名だけ、朴とか李とか金という名前まで生きてきた人は、どれぐらいいらつしやいますか。ちよつと手を挙げてください。逆に日本名で生きてきたという人、手を挙げてください。少ないですね。ほとんどの方が本名を名乗っておられるんですね。名前には色々な選択肢があると思つています。通称名を名乗っている人は日本名に愛着を感じている人は、本名に民族の誇りを感じてる人がいるかもしれません。

私は、小学校、中学校、高校までは日本名でした。小学校の時に、当時、家の近所に重本と三好という友達が出て、この二人と一緒に小学校に通っていました。仲が良くて、三人集まれば野球の話をしていました。ある日の放課後、三好が先に帰った後に、下校途中で重本が私の家の表札をじろじろみて「おい新井、この名前何や」と「朴」の表札をみて、聞いたので

す。実は私の家の玄関には「朴」と「新井」と表札が二つ掛かっていました。私の父が、仕事の時は新井、民団の活動する時は朴というように名前を使い分けていたんです。今でもそういう人はたくさんいると思つています。重本に本名の表札をみられて、私は顔が真っ青になりました。重本は私のことを日本人と思つてましたから「いや、うちのおやじはテレビで仕事してて、朴はテレビで使うタレント名や。気にすんな」と言つたら「そうか」と言つて帰つていったんです。

何とかうまいこと丸め込めたと思つたのですが、次の日重本は迎えに来ませんでした。仕方なく一人で学校に行く、もう重本はずでに学校に着いており、友達と阪神対広島戦の話をしていました。「昨日の江夏のピッチングはすごかったな」という話をしていた時に割つて入つたら、重本から突然「おまえ、ほんま何人やねん。言うてみいや」と言われたのです。今でも、それは忘れられない一言です。「おまえは日本人ちゃうやろう」というような懺悔無礼な言い方で私をのし

つたんです。困つた私は日本人と嘘をつくこともできず、韓国人とも言えないまま、もういつぱん重本が「おまえ何人や。言うてみい」と言うた時、とっさに「キャベジン」つて言つたのです。みんな大笑いでその場をのりきつたんですが、家にもどると、気持ちはずぶろでした。

私は何で韓国人と言えなかったんやろ。そうした気持ち私の幼少期の最初のアイデンティティの危機でした。自分が何者か分からないもやもやした気持ち。これがその後の私を苦しめてきた悩みの種でした。

### 回ハルモニの思い出

当時、私には愛するハンメ(おばあちゃん)がいました。母親も父親も仕事ばかりで家にほとんどいないくて、私の面倒をハンメ(おばあちゃん)が見てくれました。

あの事件以来、重本が友達リストから消えて、三好が唯一の友でした。三好は歯医者さんの息子で、比較的裕福な家庭の息子でした。お母さんは女優の松原智恵子に似た美しい人で、三好くんのおうちに

呼ばれて行つたら、「よく来てくれたわね」と言つて、ファンタグレイプを出してくれたのです。家で渡辺の粉ジュースしか飲んでいなかった私が、いきなりファンタグレイプを飲んだとき、こんなおいしい飲み物が世の中にあつたかと思つて、それから毎日三好の家に通うようになったのです。

しかし、残念ながら私の家に三好を呼ぶことはできませんでした。朴という表札が掛かっていましたし、父親が韓国に行つて帰つてくるたびにチマチヨゴリを着た朝鮮人形を買つてきて、それが玄関の下駄箱の上に20体ぐらい並んでいたのです。そんな人形見られたら、おまえは日本人じゃないやないかってことになりまますから、家に友達を呼べない。

ある日、家族が甲子園阪神パークにレオポンという珍獣を見に出かけた日に三好の家に電話して、「30分ぐらいしてから家に来てくれ」と言つて電話を切りました。さっそく玄関の朴の表札を取つて、20体の朝鮮人形を納戸に隠して準備万端という時に、ピンポンって音がした

のです。三好が来たなと思つて外に出ると、チヨゴリを着たハルモニが老人ホームから戻ってきたのです。三好が来る前に何とかしなければならぬと思つて、おばあちゃんに座布団を渡して、「オモニ(母)がこの座布団を納戸に直せ言う」とつたよ」と嘘をついて、おばあちゃんが座布団持つて納戸に入った瞬間、鍵をかけて納戸に監禁したのです。

2時間ぐらい遊んでミヨシが帰つた後、父親、オモニ、それから妹と姉が帰ってきました。父親が「寿司買ってきたぞ、みんなで食べよう。おばあちゃんどうしてん、帰つてきてないんか」と言つたので、「何か用事ある言うて納戸におるわ」とか適当に返事をしました。父親が納戸の鍵を開けたら、おばあちゃんがそこにちよこんと座つて「おまえわしが嫌いか、わしが嫌いか」と言つて泣いてました。父親が激怒して顔を4〜5発殴られて、外の犬小屋のポチの代わりに私が入れられて、「一晩中そこで反省しろ」と鍵をかけられました。その時のおばあちゃんのことを思い出すと今でもつらい。ずっと抱えて

るトラウマです。

ハンメはアントニオ猪木が大好きでした。高校生の時、おばあちゃんの誕生日にアントニオ猪木が尼崎の市民体育館に来ることがわかり、甲子園球場のアルバイトで貯めたお金で、思い切つてリングサイドのチケットを2枚買ったのです。ハンメはすごく喜びまして、いよいよ当日が来たら、チマチヨゴリを着飾っていました。遅れて試合会場に到着すると、青コーナーに猪木、赤コーナーからアブドラー・ザ・ブッチャーが出てきて試合が始まり、8分32秒、延髄斬り(えんずいざきり)で猪木が勝利しました。試合の興奮でうっかりし、気が付くとおばあちゃんの姿がなかったのです。いったいどこへ行つたんだ。探したら、青コーナーから退場して行く猪木の10メートル後ろにハンメの姿がありました。何とか猪木さんに直接会おうと追いかけて行つたのだと思つています。後を追うと、猪木に触ろうとした中学生を付き添いの星野勤太郎がはじき飛ばして、暗幕の中に猪木が消えた時に、ハンメも一緒にオーナーサイドに入つてしまつたのです。

事情を話して中に入れてもらおうと、ベンチに座っている猪木さんの前に、ハンメがちよこんと座っていました。ハンメはずっと猪木を見つめていました。「猪木さん、この人はうちのおばあちゃんです。今日は誕生日で、猪木さんに会いたいから来たんです」と言ったら、猪木さんが「私もブラジルから日本に来ました。おばあちゃんの気持ち、よく分かります」と言って、おばあちゃんをがっさと抱きしめて、ほっぺにチュウをしてくれたのです。そうしたら、おばあちゃんの左目から涙が流れて、今でもその場面を思い出しますと、猪木さんには足を向けられません。アントニオ猪木さんは逝ってしまいましたが、ハンメに優しくしてくれた唯一の日本人でした。

### 回 出自と向き合った高校時代

私はずっと自分の出自と向き合えないまま生きてきたんですが、高校生になると一人の先生に出会って人生が変わりました。高校2年生の時の担任だった浅見先生は、英語の先生なのにグラマーとリーダーの授業はまったくせず、ずっと部落解

放運動の話をしていました。

私は英語の授業中に配られた狭山事件のプリントを置いたまま、一人で英語の勉強をしていました。そうしたら先生に見つかって、「おまえ何してんねん。英語の授業中に英語勉強しやがって」。バンと殴られて職員室に呼び出されました。「おまえみたいなやつがいくら英語勉強しても駄目や。人間にとって本質的に大事なものは人権や。人権の知識もないやつが、英語なんか身に付けても何のためにもならん」と言い出したのです。厄介やなと黙って下を向いて聞いていたら、横にいた先生の先生が「新井くんは勉強したいだけやから、そんなふうにならんでもええやないか」とかばってくれました。

ところが、それからその先生が豹変しまして、道徳という時間に、被差別部落出身の子にカミングアウト（部落民宣言）させるようになつたんです。ある日、クラスの中山さんが突然前に出されて、カミングアウトさせられました。彼女は泣きながら「私は被差別部落出身です」と言っただけです。その先生

は「中山さんが何で泣いているか、おまえら分かるか」と聞くのです。私は心の中で、「おまえが泣かしているやんけ」と言いたけれど言えませんでした。次々と被差別部落出身の人間前に出てカミングアウトさせていきました。

部落民出身者全員がカミングアウトしていなくなると、次に標的になったのが私のような在日でした。これはまずいなと思いました。

私は柔道部に入っていたので、夜八時ぐらいまで柔道の練習をして帰ろうとすると、先生が校門で待っていて、「新井、そろそろ本名に乗ったらどうや」と言っただけでついて来るんです。ある日は、家の中まで入ってきて、勝手に食卓テーブルの椅子に座って、家族と一緒にすき焼きまで食べ「お父さん、そろそろ息子さんも本名を名乗らせたらどうでしょうか。民族の誇りは名前ですよ」と、わけの分からんことを言うんです。父親も「考えますわ」とか言っただけで、あまり乗り気ではなかったのですが、毎日家に来て飯を食うようになると、父親もだんだんその気になってきたので、こ

れはやばいなと思いました。とにかく勘弁してくれと。俺は俺で日本名を名乗ってるけれど、それなりに民族の誇りも出てくるんやと思っただけです。

それから一週間後の日曜日、柔道の練習で疲れて寝ていたら、先生から電話があり、「おまえ日曜日で暇やろう、俺と一緒に映画観にいこう。『燃えよカンフー』って映画のチケット2枚あるから、おまえ連れたいわ」と言われて、三ノ宮で待ち合わせさせられました。先生と行くのは嫌だけれども、『燃えよカンフー』は観たいので行ったら、連れて行かれたのが部落解放センターで、『檻の旗』という狭山差別真相究明2時間半という部落解放同盟が作った映画でした。観終わって「帰るわ」と言ったら、「二本立てや、もう一本観て帰れ」。仕方なく観たのが『異邦人の河』という、ジョージヤンが主演で、在日コリアンの監督が作った映画でした。当時、キャロルというロックバンドがありました。矢沢永吉さんが最初に作ったバンドで、そのリードボーカ

ルのもう一人がジョニー大倉さんで、「俺の本名は朴だ。魂のロックを聴いてくれ」と映画でカミングアウトするのは、先生はその映画を観せて、「おまえもジョニーみたいに思いきってカミングアウトせえへんか。よく考えてみてくれ、今日ひと晩よく考えてみてくれ」と言われま

した。私は当時日本人の彼女がいました。定期入れに入れた彼女の写真を見ながら、「ミッチー、どうなんだい。僕が朝鮮人でも好きかい」と聞いても写真のミッチーは笑っているだけです。次の日、気が付いたらミッチーの写真を下敷きにして寝てました。学校に行くと正門に先生が立っていて「準備できてるぞ」「何の準備ですか」「本名宣言の日が来たんや」と体育館に連れて行かれて見たら「3年4組新井一本名宣言」と書いた垂れ幕が掛かっていました。騙しやがったなと思いましたが、仕方ないから前に出て、「僕は今まで新井一って名乗ってきたけれど、本名は在日韓国人で、今日から朴一って名乗るから、朴と呼んでくれ」と、それだけ言っ

たら言葉が詰まりました。先生も泣いていました。ところが、みんなは引いていて、学生は何の話やという感じがします。私と先生の二人の儀式で、あとは生贄状態です。体育の先生が「みんな教室帰ってええぞ」と言って終わります。

教室に戻ったら、みんなそれぞれのグループで集まって話しているだけで、誰も寄ってこない時に、向こうからミッチーが来て私にこう言いました。「新井くん、あんた、何人であつても、私あんたが好きやから」。体中からアドレナリンが出てミッチーを抱きしめたいと思って、……ミッチーを殴つたんです。ミッチーは下にズルズル倒れていて、横にいた友達一人が「あんた何すんの、ひどいやないの」と言っ

て、それで本名宣言は終わりです。何でミッチーを殴つたか分かりませんが？ カミングアウトの儀式であれば朴一と呼んでくれと言ったのに、ミッチーは「新井くん」と呼んだ。結局、いくら言っても日本人は新井くんとか呼んでくれないのです。あれだけ朴と呼んでくれと言ったのに、好きなおまえぐらいそれに

気が付いてくれ、ということに怒りの矛先を彼女にぶつけたのですが、暴力は良くなかったと思います。この間、50年ぶりに同窓会でミッチーに会いました。彼女が最初に言ったのは、「新井くん頑張ってるね」と、まだ新井くんでした。テレビであれだけ朴という名前であつたのに、何で新井やねんという話になり、またそこで2時間ぐらい講義したのですが、なかなかこれが難しいのです。

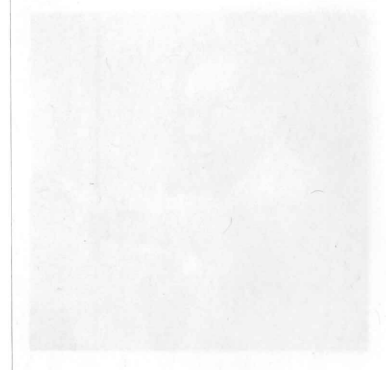
大学生になって、やっと本名で生活できるようになり、この朝鮮奨学会で奨学金をもらって、いっぱい在日の友達ができました。大阪の支部で奨学金を受け取って、在日の友達と居酒屋で酒を飲んで話をするのが、今の私の原点になっている気がします。

### 回 公民権運動と孫正義さんのこと

その後、皆さんの時代に入っていくわけですが、皆さんがこういう生活をしている前提としては、1世・2世達による公民権運動の拡大があつたと思います。その一つに国籍条項撤廃運動がありました。

まず日立就職差別事件というのがありました。1970年に在日朝鮮人の朴鐘碩さんが、日立ソフトウエアの就職試験に合格しました。にもかかわらず、日立ソフトウエアから住民票を出さないと言われて、当時は外国人登録済証明書しかないのに、私は住民票を出せませんと言ったら、「君は外国人だったのか」ということで採用取り消しになったという民族差別事件です。これは差別だということで、彼は裁判をした。日立側の主張は、日本名使用は虚偽の申告だということでした。横浜地裁で二十数回の公判を経て、在日にとって日本名は正式な名前だと認定され、鐘碩さんは日立ソフトウエアに入社しました。その後、通称名が公的に認められた名前だと広がっていったわけ、日立就職裁判には光と影があつたと思います。

1982年、大学院で研究をしながら、在日の起業家のインタビューをしてきた時に、最初に迎えてくれたのがソフトバンクの孫正義さんです。孫さんが毎日経済賞を受賞して、招かれて受賞会場に行った時



に、彼は受賞スピーチで、ソニーの会長はじめ集まった企業人たちの前で「小学校の時に、朝鮮人、朝鮮婦れと日本人から石を投げられたことがあります。その一発が顔面に命中して、顔に傷が残りました、今でもこの傷は忘れられません」と話していました。「こいつすごいやつやな、こんな話をして大丈夫かな」と思いましたが、私の世代は日本人から、そういう蔑みの対象だったので、彼はそれを実力で見返して、日本人に対してそういうことをさせない大きな存在になったと思います。

孫正義さんに最初に会った時に発明表というノートを見せてくれました。アメリカの大学に行っている時に、1日に3つ何か商品になる

ような発明をするノートを作っていたのです。死に物狂いで毎日3つの発明をして、音声付き自動翻訳機を世界で最初に作ったのが、孫正義さんです。これを日本の企業に売り込んで得た1億円で日本のコンピュータゲームを買い、それをアメリカのレストラランに売って、また1億円もうける。彼はアメリカで在学中に中国人のビジネスパートナーと企業をつくらせていたのです。卒業したら日本で商売をしたと考えていました。中国人のパートナーは「おまえ、日本みたいな差別の国で仕事をしても、孫という名前では損するんじゃないか」と冗談で話したといいますが、孫正義さんは、「だからこそ日本へ行くんだ。そういう国で認められたいら、どこでも俺のことを信用してくれるようになる」と言っていて絶対に「安本」という通称名に戻そうとしませんでした。

彼は、まだ世にパソコンが普及していない時に、パソコンの会社を設立しました。日本でパソコンがやがて普及することを、恐らく最初に予見していた。当時は福岡を拠点に

した日本ソフトバンクという会社が、やがて規模が大きくなり、株式を上場します。その時に、どうしても日本国籍を持っていないのはハンデイになるということ、日本の国籍を取ろうとするのですが、孫という名前ではなかなか日本国籍を取れない時代でした。それでどうしたかという時、日本人の奥さんが氏変更を申し立て孫という名前に変えました。次に交渉に行った時に「調べてください」と言ったら、一人だけ孫という名前の日本人がいた。それは奥さんだったというエピソードを語っていました。そこまで名前というのは自分のルーツを示す大切なものなのです。

**回差別の構造と参政権**

私は未来学者ではありませんが、これから在日コリアンがどうなるか考えてみたいと思います。まず、在日コリアンの同化、すなわち日本人化が進み、やがて消滅していくという説があります。もう一つは、実際、どんどん日本の国籍を取る人が増えているので、最終的に韓国籍、朝鮮籍が誰もいなくなる。これは時

間の問題だとも言われています。この二つはいずれも有力な学説です。だとすると、在日と規定するのは何でしょうか。在日コリアンを定義するとき重要なのは、国籍ではなくルーツ(出自)だと思っています。小林よしのりさんが『ゴーマニズム宣言』という漫画の中(差別論スペシャル)で、こういうことを言っています。自分が小さい時に、お世話になったおばあちゃんがい、その人は家が貧しい時に何かあったら塩を貸してくれた、砂糖を貸してくれた。そのおばあちゃんがある綺麗なお姉さんが通った時、「あの人は部落や」と差別的な発言をしたと。

その言葉は小林少年に突き刺さった。大人は何でそんなふうに考えるのか。日本の中でつかいヒエラルキーがあつて、そのトップは天皇と皇族。その下に政治家がいて、その下に金持ちがいて、その下に美人と高学歴の男性がいて、ここまですが上層階級。その下にでっかい中間階級があつて、その下に高齢者とか貧乏人がいると。貧乏人より下が障害者で、障害者より下が在日コ

リアン。在日コリアンよりも下が部落、と書いています。これは小林よしのりさんのミカタです。

その漫画を見て私はびびりしたけれど、ある意味で当たつてるところがあると思えました。日本人だけではなくて世界の人全てです。人間は、自分より下を作らないと生きられない。下の人を馬鹿にして、蔑みながら、自分はいくらよりましやと思つて生きていく。そういう差別する存在が人間だと言っています。

貧乏人でも頑張つて金持ちになる。マルハンの韓昌祐会長、ロッテの辛格浩さん、ソフトバンクの孫正義さん、世界の億万長者になれば、下層階級から上流階級への逆転は可能です。学歴も、高卒だった人が社会人試験を受けて大学に行けば逆転できます。ひどいなと思つたのは、中間階級の下に、小林よしのりさんの表現を使えばブスって書いてある。これも賛否はあるにせよ、美容整形で逆転可能です。

ところが在日コリアンとか被差別部落の人は、いくら頑張つても生まれ(出自)は克服できない。生まれだけは背負っていかなくあかん。

日本人のまなざしが、日本社会のまなざしが問題なのです。いつまでも続くヘイトスピーチの担い手は、そういうまなざしを変えられない愚かな人たちです。私たちが悪いのではなく、はつきり言つて、その人たちが教育を受けていない。学ぶべきことも学べない。大学の先生にもそういう人はいますし、中学や高校の先生にもいます。

要するに、人を蔑むような、「おまえの生まれは、こんな生まれや」と言うような人が、今、日本の中にいる。そのまなざしをチェンジしない限り差別の構造は改善されない。しかし、私たちはそんなものは全然気にする必要はなく、むしろ私たちは、その生まれを武器にして生きていくことが問われているわけです。

日本同化説とか消滅説の何が問題かという時、同化、日本人って何やということ。私たちが在日コリアンはこれ以上日本人になり得ないほど日本人化しているのですよ。実体的には日本人です。私の友達に参政権の運動をしている面白い人がいて、私たちが韓国籍の日本人ですと

言う。あんたたちは日本籍の日本人、俺は韓国籍の日本人。韓国籍の日本人にも参政権ください、と。

戦後、フランスは植民地出身のアルジェリア人に国籍選択権を与えて参政権を与えたように、植民地出身者にはそういう権利を与える国もあります。植民地時代、私たちのおじいちゃん、おばあちゃんはお参政権を持っていました。投票だけでなく、13年間で市町村、都道府県選挙に382人が立候補して99人が当選しています。たくさんの方が市議会議員、県議会議員になりました。帝国議会議員も1名いて、しかも彼は朴春琴という本名を名乗り、政治活動をしていました。ところが、戦後、サンフランシスコ講和条約で一方的に私たちの日本国籍を剥奪して、今日からおまえは日本人じゃないと言ひ、女性に参政権を与える一方で、在日コリアンから参政権を一方的に奪ったのです。政治参加の権利がなくなったために在日の権利は認められず、様々な社会保障や職業選択の自由も制約されてしまいました。ここが一番の問題です。

**回データで読み解く在日の未来像**

日本国籍を取得する人が増えていると言われますが、データの分析すると、1990年代の一時期は年間1万人いた。実はこれをピークにその後、日本国籍取得者は減少しています。だから、私は日本人化説にも消滅説にも賛同しない学者の一人です。

これは1999年に伊丹市で調査した時のデータなので、現在は経

世代別に見た在日コリアンの国籍に対する考え方  
(出所:『伊丹市外国人市民アンケート調査』伊丹市、1999年3月)

	29歳以下	30代	40代	50代	60歳以上
これからも母国籍でいたい	40.7%	30.2%	46.3%	55.8%	69.2%
将来は日本国籍を取得したい	42.0%	52.8%	48.1%	32.6%	23.1%
その他	4.9%	3.8%	1.9%	—	—
わからない	12.3%	13.2%	3.7%	11.6%	7.7%

将来、日本国籍を取得したいと思いませんか。  
(朝鮮奨学会 高校生サマーキャンプ 2007 年)

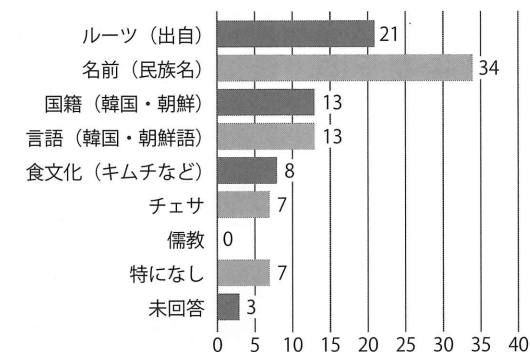
	人数	割合
はい	8	9.2%
いいえ	54	62.1%
よくわからない	25	28.7%
総数	87	100.0%

自分をどう存在だと思いませんか。  
(朝鮮奨学会 高校生サマーキャンプ 2007 年)

	人数	割合
まぎれもない韓国・朝鮮人	18	20.0%
本国人と異なる在日韓国・朝鮮人	48	53.3%
韓国・朝鮮人でも日本人でもない	9	10.0%
日本人に近い	12	13.3%
その他	2	2.2%
未回答	1	1.1%
総数	90	100.0%

朝鮮にこだわって生きるということも4%でしたが、そういう人も増えているわけです。  
在日コリアンのエスニックシンボルも多様化しています。言葉、国籍、名前に民族的アイデンティティを持つ人が多いと思いますが、食文化やチェサにエスニック・シンボルを感じる人もいます。そうしたエスニック・アイデンティティの中でも、私は一番大切なのはルーツだと思います。

最も重要なエスニック・シンボルは (複数回答可)  
(朝鮮奨学会 高校生サマーキャンプ 2007 年)



このからどのような進路を選択したいかという設問からも、「日本国籍を取得し、日本人として生き

る」という人は4%。「韓国・朝鮮籍のまま、在日韓国・朝鮮人として生きる」が60%で一番多かった。2番目と3番目の回答の違いは、国籍を取るか取らないかです。ここは判断が分かれると思います。例えば日本の外交官として活躍したかったら、日本の国籍を取って外交官試験を受ける道もあるでしょう。実際に韓国籍で東京大学に入り、日本の国籍を取って外務省の外交官になった在日の女性が活躍しています。それは個々人の考え方ですが、どちらにしても韓国・

あなたは将来どのような進路を選択しますか。  
(朝鮮奨学会 高校生サマーキャンプ 2007 年)

	人数	割合
日本国籍を取得し、日本人として生きる	4	4.4%
日本国籍を取得しても、日本でコリア系日本人として生きる	10	11.1%
韓国・朝鮮籍のまま、在日韓国・朝鮮人として生きる	54	60.0%
祖国に戻って暮らす	4	4.4%
その他	13	14.4%
未回答	5	5.6%
総数	90	100.0%

今日最後に言いたいのは、皆さんにはアボジ、オモニがいますよね。その上には、ハラボジ、ハルモニがいます。一度韓国に帰って族譜を見てほしいのです。私のは27代目まで遡れます。自分が生まれるために何百人何千人の先祖が存在するわけです。この人たちが朝鮮半島で生まれて死んで、死んで生まれてを繰り返して出会い、皆さんは、たまたま日本にいるわけです。人間

ルーツを武器に生きる

過半数だけ調査対象者の年齢は上がっています。しかしはっきり分かることは、「これからは韓国籍、朝鮮籍でいたい」人の割合は60歳以上から30代まで下がりますが、29歳以下でバインと10%上がっているのです。逆に「将来は日本国籍を取得したい」人は下がっています。当時の在日3世は、むしろ2世とは違う生き方を目指している。日本

人になりたいた人は減少してきていることがデータから分かります。次に、民族の名前と日本の名前のどちらを名乗っているかを聞くと、当時の60歳以上の人は韓国から来た1世が多いので「いつも民族名」の割合が高いです。しかし50〜30代は4〜5%台なのに対して、29歳以下になったら7%に上がり、「民族名が多い」人を合わせた民族名使用グループは20%を超えています。このように若い世代ほど民族へ

2007年に朝鮮奨学会の高校生サマーキャンプで調査したところ、やはり民族名を名乗る人が圧倒的に増えたことが分かりました。その時の高校生が今の30代にきているから当然民族に関心のある人なので、そこを割り引いて考えると、「いつも民族名」と「民族名が多い」を足すと民族名にこだわって生きている人が拡大しています。「将来日本国籍を取りたい

「自分をどう存在だと思いませんか」。問題はここです。「まぎれもない韓国・朝鮮人」と答えた人は20%。これも意外と多くて驚きでしたが、しかし圧倒的に多かったのは「日本人とは異なる韓国・朝鮮人」と見做す人が多くなっていることとです、つまり在日コリアンは本国人と違うエスニックグループだと考える人が53%もいた。私は、この「本国人と異なる在日コリアン」と

在日コリアンは民族名と日本名のうちどちらを名乗っているか。  
(伊丹市 1999 年)

	29歳以下	30代	40代	50代	60歳以上
いつも民族名を名乗っている	7.0%	5.5%	5.4%	4.7%	13.2%
民族名が多いが、ときに日本名を名乗ることがある	14.0%	10.9%	1.8%	2.3%	19.1%
日本名が多いが、ときに民族名を名乗ることがある	23.3%	18.2%	30.4%	46.5%	20.6%
ほとんど日本名を名乗っている	55.8%	63.6%	60.7%	44.2%	44.1%

在日コリアンの母国語 (ハングル) に対する理解度  
(伊丹市 1999 年)

	29歳以下	30代	40代	50代	60歳以上
理解できる	22.1%	16.4%	19.6%	9.3%	35.3%
だいたいできる	9.3%	10.9%	26.8%	23.3%	17.6%
あまりできない	18.6%	16.4%	21.4%	39.5%	26.5%
できない	50.0%	56.4%	30.4%	25.6%	16.2%

名前、国籍、言語の3つを重要なエスニシティの基準とすると、当時の29歳以下、今40代を超えています。その人たちは民族的な生き方を模索している世代だと考えられます。私たちの世代は民族から逃げたい人が多かったのですが、新しい世代になると逆に民族にこだわって生きたい人が増えているのです。2007年に朝鮮奨学会の高校生サマーキャンプで調査したところ、やはり民族名を名乗る人が圧倒的に増えたことが分かりました。その時の高校生が今の30代にきているから当然民族に関心のある人なので、そこを割り引いて考えると、「いつも民族名」と「民族名が多い」を足すと民族名にこだわって生きている人が拡大しています。「将来日本国籍を取りたい

あなたは民族名と日本名、どちらを名乗っていますか。  
(朝鮮奨学会 高校生サマーキャンプ 2007 年)

	人数	割合
いつも民族名を名乗っている	31	34.4%
民族名を使うことが多い	9	10.0%
日本名を使うことが多い	12	13.3%
ほとんど日本名を使っている	34	37.8%
その他	4	4.4%
総数	90	100.0%

「自分か」と聞くと、これも圧倒的に「いいえ」という回答が増えて

たちの絡み合いの中で、私たちはここに存在している。それがルーツです。今日ぜひ実感して帰ってほしいです。

韓国・朝鮮にルーツのある在日コリアンは、日本の国籍を取るのも自由だし、どのような名前を名乗るのも自由であると思いますが、自分の生まれから逃げることはできない。この生まれを大切に、これから何をするかを考え、それぞれ分野で活躍してほしいということです。

私自身は父親、母親の努力で大学で勉強させてもらって、就職差別の結果、本来なりたかった銀行員にはなれませんでした。が、たまたま日本の公立大学で在日の研究をしました。そして、在日の立場でマスコミで発言しながら、色々な日本人と多文化社会実現に向けた活動をやる機会も増えました。小さい時のように在日というものを矮小化するのはなく、むしろそこに誇りを持つようになって生きてきた自分が、今はそういう存在になれたことが嬉しいのです。皆さんにも、その喜びを知ってほしいと心から願います。

質疑応答

問 在日コリアンを含む外国人住民に投票権を与えることが、ある意味良くない結果に繋がることがあると思いますか？ 韓国では中国人の2世3世が進学や投資などで、韓国人より強い権利を持つ現象が起きています。

答 非常に良い質問だと思います。留学生の方ですね。

在韓中国人、いわゆる華僑に対して韓国政府が優遇政策を取っていることには、光と影があると思います。ただ我々が在日コリアン、ここで言うのは植民地時代からのルーツを持つ特別永住者で、戦前期は与えられていた参政権を一方的に剥奪された。私たちは立場的には重国籍を持つ権利があると、私は日本の政治家に訴えています。将来的には重国籍を与えて、日本と韓国の両方の政治に参加する人たちがいても良いのではないかと考えます。

例えば蓮舫さんという政治家は台湾出身です。彼女は日本国籍取得後も、実は台湾国籍を保持したまま民主党の代表になったと攻撃

されたのですが、台湾と日本の重国籍を持ちながら政治に参与することは、もし台湾と日本が紛争になった時に、それを回避する平和外交の役割をできると思います。

問 外国人の子どもの学習支援ボランティアをしています。国際結婚家庭の子どもなど、多文化の間で生きている子どもたちが自信を持って生きていくためには、どういう指導ができると思いますか？

答 実は大阪は5人に1組の家庭は国際結婚なのです。日本人どうし、あるいは在日どうし結婚するのは難しい時代になって、国際結婚が一つの流れになっていきます。お母さんの国籍かお父さんの国籍かではなく、両方の国籍を大切にできる生き方の仕組みをどうつくっていくか。それを今、私は日本政府や自治体に働き掛けています。

私の友人で、日本人と韓国人が結婚して、その子の名前は両親の姓を入れたダブルネームにしています。そのように両方のルーツを大切にできる仕組みをつくる必要があります。だと思います。

講演感想文

○私は通称名で学校に通っており、在日韓国人だということは本当に仲の良い友人にしか言えていません。ルーツに向き合うために、歴史の理解を深める必要があると考えました。祖母になぜ日本に来ることになったのか聞いてみたいと思います。日本国籍を取得したいと考えたことはなく、調査と比較して、同じ考えの方が多くいるのに安心しました。

本国人とは異なる在日韓国人という考えもあると知ることができました。在日韓国人であることを武器に生きていこうと考えます。自分が生きやすい社会にするため、できることは何か考えて活動したいと思えます。(3年生 女性)

○先生の子どもの時代は、今の世の中と全く違って、世代によってイメージが異なることを知りました。日本の友人は18歳で選挙権を得られるのに、自分には与えられないことに強い違和感がありましたので、参政権に関する話はとても

興味深かったです。

アンケート調査で、似た境遇の方の意見がとて新鮮でした。堂々と本名を名乗れる世の中になればよいなと思います。(3年生 男性)

○先生が生きてきた時代は、今と違って目に見える差別が多く、その影響で「自分らしく」生きること抵抗を感じたり、形は日本人として生きるしかない環境だったと考える。当時に比べて人権問題に敏感な社会になり、目に見える差別は減少したと思う。しかし、政策においての差別や偏見、隠れた先入観などはたくさんあるし、大学に通いながら在日コリアンの存在を知らない人がとても多いことも実感している。

国籍は関係ない、ルーツが重要とおっしゃっていたが、その通りだと思う。日本の社会で生きていく上で自分自身のルーツを知り、アイデンティティを確立させること、揺るぎない軸を持つことが必要不可欠だと考える。(2年生 女性)

になります。社会的尊厳を持って何々系として生きる道を作ることが大切です。

問 僕は日本の方と結婚して国際家庭です。夫婦ともにクリスチャンなので、子どもが生まれたら、韓国人か日本人かより、うちはみんな神様の子どもという教育を考えているのですが、どう思いますか？

答 あなたのように日本の方と結婚をする韓国人は増えていて、教会にもそういうコミュニティが存在しています。教会の伝統を踏まえながら日本人、韓国人ともに交流できる団体に所属することも大切だと思います。宗教とは別に日本の良いところ、韓国の良いところ、両方持った子どもに育ててほしいと願います。いわゆるハイブリッド型、新しい人間のタイプが、これからの困難な地球を支えていく人たちではないかと思っております。

問 18歳になった頃に周りが参政権を得て、私もずっと、せめて地方参政権でも欲しいと思ってきました。大学のダイバーシティの授業

でそういう主張をした時に、匿名で「参政権が欲しいなら韓国に帰れ」という他の学生の声がありました。同世代にも差別意識を持つ人がいるのだなと感じたのですが、在日の私たちがもう一度参政権を持つためには何ができるでしょうか？

答 在日外国人永住者に参政権を与えることと、植民地出身民族に対して参政権を回復することは別のことです。法案作りで最後まで問題になったのは、植民地出身民族を一般外国人と同じ扱いにしたために政治家が混乱したのです。だから、まず参政権回復の運動を、どう理路整然と切り離してやっていくのか。もしそれが成功したら、やがて一般外国人に枠を広げていくという順序にすることが必要です。

私も生きてる間に一回は選挙に投票したいと願っています。まず一歩は住民投票です。住民投票さえも大阪市は認めませんでした。地道な声を上げて、ここから切り崩していくしかないと思います。